



平成19年 9月
国土交通省
東北地方整備局
仙台河川国道事務所
仙台海岸出張所

亘理郡亘理町逢隈
田沢字砂押35-1
TEL 0223-34-6970

工事終了のご紹介



平成18年6月から着工しておりました、工事名「山元海岸S4号突堤工事」が、平成19年8月13日の検査を終え、無事終了いたしました。

この工事は、S4号ヘッドランドの先端、いわゆる「ヘッド部」を、延長200mの突堤の先端南側部分に施工するもので、1個20トンの消波ブロックをトレーラーで突堤先端まで運び、そこから大型クレーンを使って、消波ブロックを1つ1つならべて積み上げていきました。

工事着工前は陸から沖に向かって細長く突き出した突堤状態のものでしたが、今回のこの工事で先端の南側ヘッド部が完成することによって、ヘッドランドとしての姿に徐々に近づいてきました。

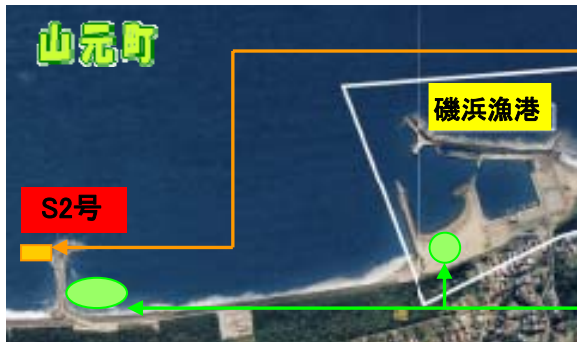


S4号に続いて他の工事でも工期終了を目指して頑張っていますが、海上の状況によっては作業ができない時もあり、海での作業はなかなかスムーズにいきません。また、これから本格的な台風シーズンに入りますので、海が荒れる日が多くなると予想されます。

しかし、安全と安らぎの海岸を目指して頑張っていきますので、各工事期間中は周辺の皆様にご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



工事のご紹介 (ヘッドランド&養浜工事について)

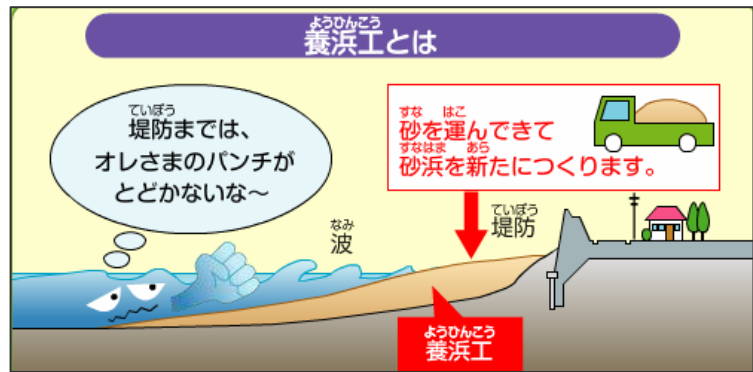


工事名 : 山元海岸S2号突堤工事
 工期 : H19.6.22~H20.2.29
 施工業者 : 株植木組

工事名 : 山元海岸試験養浜工事
 工期 : H19.9.1~H19.11.30
 施工業者 : 株橋本

養浜工とは?

砂が消えた海岸に人の手で砂を運んできて、砂浜を回復させ、波の力を弱めて堤防や家を守ります。



ヘッドランドと養浜工を上手に組み合わせることによって砂浜を守り、将来、右の図のような完成を目指します。



仙台湾南部海岸インフォメーションセンター

海岸出張所では、山元海岸S2号ヘッドランド近くに「仙台湾南部海岸インフォメーションセンター」を設置しております。

インフォメーションセンター内には、ヘッドランドの一部分の模型、仙台湾南部海岸の位置や問題点とその対策を簡単に分かりやすくまとめた「海岸パネル」も展示しております。

どなたでもご自由に見学していただけますので、お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。(日曜・祝祭日は休館)

